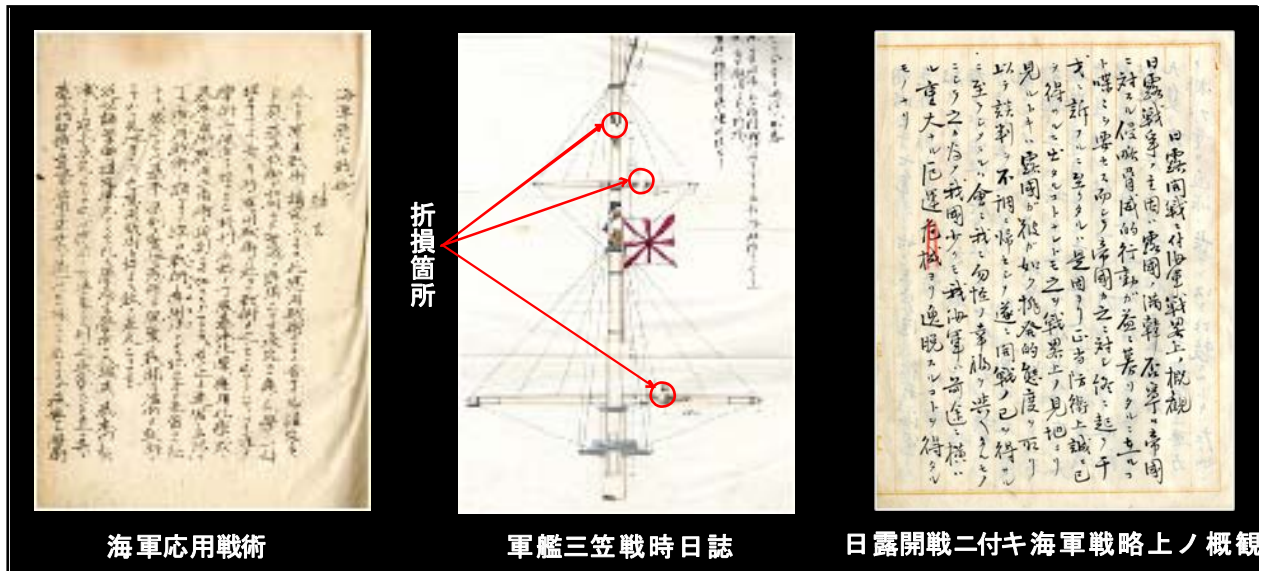


《智謀如湧 秋山 ^{さねゆき}真之 1868～1918年》



（左） 海軍応用戦術（登録番号：①―統帥―8）

秋山少佐は明治35年7月、海軍大学校の教官に任じられました。「海軍応用戦術」は明治36年9月の講述史料で、「海軍基本戦術」と並ぶ秋山戦術の双璧です。

（中） 明治三十八年 軍艦三笠戦時日誌 四止（登録番号：令―日露―M37―89）

日本海海戦時（明治38年5月）、秋山中佐は連合艦隊の作戦参謀として「三笠」に乗艦しました。「三笠」は他艦と同様に激しい攻撃を受けて、同艦のメイントップマストは、上図のように折損しました。

（右） 日露開戦二付キ海軍戦略上ノ概観（登録番号：②―日露戦―33）

日露戦争後、秋山中佐によって皇太子殿下のご進講ために書かれた原稿です。ロシア側の敗因として、外交・軍事の躓きと宮中側近の奸臣を挙げています。

《お知らせ》

アジア歴史資料センターへの史料画像提供に先だち、マイクロ撮影にともない一時的に閲覧できない史料があります。詳しくは、防研ウェブサイト「お知らせ」をご覧ください。

※ 記事に関する御意見、御質問等は下記へお寄せ下さい。なお、記事の無断引用はお断りします。
防衛研究所企画室
専用線：8-67-6522、6588 外線：03-3713-5912
FAX：03-3713-6149 E-mail：nidsnews@nids.go.jp
※ 防衛研究所ウェブサイト：<http://www.nids.go.jp>